

社会教育ふっさ

平成 2 年度

福生市教育委員会

市 民 憲 章

美しく連なる山なみを望み、しずかに流れる多摩川のもと、雑木林と桑畑の武蔵野台地にひらけた福生市は多くの人たちのたゆみない努力によって発展をつづけています。

私たち市民は、この地をふるさととして愛し、平和を願い、いきいきとした市民のまちをつくるため、ここに市民憲章を定めます。

1. 私たちは 健康な心と体をつくり ^{じゅうじつ} 充実した豊かな日々をおくりま
しょう。
1. 私たちは ^{うやま} 老人を敬い ^{すこ} 子供の健やかな成長につとめ 明るい家庭
をつくりましょう。
1. 私たちは 自然をたいせつにし 花や木を育て 美しい緑のまちを
つくりましょう。
1. 私たちは ^{きょうよう} 教養を高め ^{じょうそく} 情操を養い ^{かお} 文化の薫るまちをつくりま
しょう。
1. 私たちは たがいに親しみ 助けあい みんなが幸せになるまちを
つくりましょう。

は　　じ　　め　　に

平成２年度の福生市の社会教育の諸事業の実績を御報告するに当たり、まず、福生市の社会教育の振興のためにいろいろと御協力と御指導をいただきましたことを厚く御礼申し上げます。

市民の皆様一人一人が豊かな人間性を養い、地域社会の一員として市民文化をはぐくむために当市の社会教育環境は年ごとに条件を整えています。又市民の皆様の学習に対する関心は高まり、活動も非常に多様化していますが、特に、近年、生涯学習という面から新たな学習条件の整備が求められ行政の取り組みが注目されています。

このような状況のなかで平成２年度も社会教育活動に参加された市民も増加し、当市の社会教育は着実にその輪を広げております。これは市民の皆様の御理解の深まりによるものと感じております。特に、事業としては国際性の高揚ということで中学生をアメリカ合衆国へ１５日間の派遣を行い、国際交流事業を進めました。また、福生駅西口にギャラリーを新築し、様々な文化活動の成果を発表していただく場をもうけました。このように教育委員会では、市民の皆様の活動にお応えできるように今後も条件の整備や活動の援助をしていきたいと思ひます。

この平成２年度の当市における社会教育活動のまとめが、これからの社会教育活動の基礎資料として一助となれば幸いです。多くの方に御高覧いただき御意見と御批判をいただけたら有り難いと存じます。

平成３年１２月　　日

福生市教育委員会

教育長　　来住野　和　也